



# コツコツ とことん

大仙市立太田中学校  
令和3年10月7日  
NO. 72



うららかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

## 前期終業式で話したこと

コロナ禍2年目。昨年のような休校はありませんでしたが、縮小や制限はありましたが、総体や毎年行っている行事も可能な範囲で実施でき、ウイズコロナ第1世代として、コロナとの付き合い方もそれなりに理解しながら過ごした今年度の前期でした。何かあったという間に時が過ぎて、今日の終業式を迎えたように感じます。その間、皆さんには、楽しかったこと、うれしかったこと、思い描いていたことが叶わず、悔しかったこと、悲しかったことなど、様々思い出すこともあるかと思いますが、でもその日は戻ってきません。

先日の中中祭でもできることを精一杯がんばりました。ありがとうございました。困難の中で、知恵を絞り汗を流したことを忘れないでほしいと思いますし、何年かして思い返したとき、きっと忘れられない学校祭として思い出されることでしょう。

4月5日の前期始業式から数えて185日目、確実に月日は流れています。

「日常、普通、当たり前がどれだけ幸せで、どれだけ恵まれていたのかということ」「いつ何が突然起こるのか分からないこと」「予期せぬ事態に臨機応変に対応していかなければならないこと」を改めて実感する日々を今私たちは過ごしていますが、「自分たちをかわいそうだ」とは思わないようにしたいものです。

様々な制約や忍耐の中での前期、私としては太田中に、太中生に充分合格点を付けられると思っていますが、君たち一人一人は自分に何点を付けるのでしょうか？

さて、いよいよ明日からわずか5日間の秋休みです。短いからこそ大切にしたい5日間、切り替えの節目の5日間としてほしいと思います。

“振り返り、反省し、決意する”どんな年齢の人でも、どんな立場の人でも、それが自分を成長させる一番の方法でありチャンスです。

「1年の計は元旦にあり」という言葉があります。聞き慣れた言葉ですが、前の年を振り返り、反省して、新たな年の初めの元旦の朝に目標やめあてをもつこと、決意することが、その年の充実度を左右するのです。

「後期の計はこの5日間に在り」。充実した後期になるように、最善を尽くせる後期になるように、もっと成長する後期になるように、100点を付けられる後期となるように、前期を振り返り、反省し、後期の決意もつ5日間を過ごしてきてください。

前期の点数が100点に足りない分や自分の弱点・課題を克服するために参考になるかもしれないことを紹介します。スクリーンを見てください。

(この後、次のようなスライド(一部)を使い『読書のすすめ』の話をしました)

## この人たちに共通することは？



読書好き・読書家

## 読書家の四つの特徴

## 読書家の効果とメリット

## あなたは読書が好きですか？

本を読むことの  
メリットや効果

本を読む人の  
特徴

読書

弱点や課題を克服してくれる武器に

## 読書家になるコツ

時間がない 言い訳

時間はいくらでも作れる

常に本を持ち歩く習慣

最大のコツ ↓

あなたの弱点や課題を克服するために

読書

1・2年生…秋休みから

3年生…受験勉強の合間に